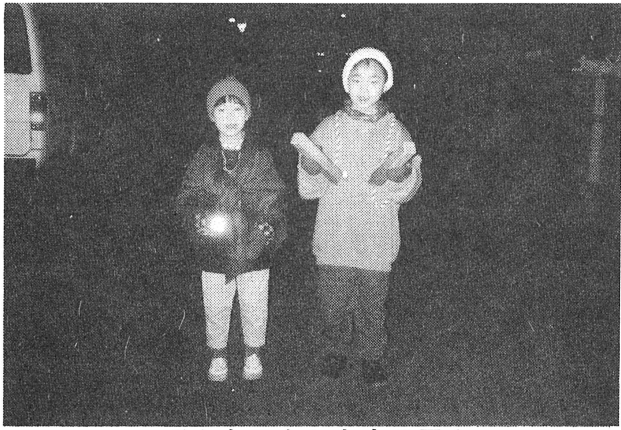




ボクもワタシも火の用心

第128号 (12期第8号)

発行・光か丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(3938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

# ゆり北

## 家賃値上げを認可

実施は四月、限度額は千円圧縮したが…

建設大臣は、暮れも押し詰まった十二月二十七日に、物価問題閣僚懇談会の審議を経て、住宅・都市整備公団総裁より申請が出されていた、賃貸住宅の家賃の改定を認可しました。

### 認可内容は、

一、引上げ限度額を各居室とも一、〇〇〇円づつ圧縮し、一居室六、〇〇〇円、二居室七、〇〇〇円、三居室八、〇〇〇円としました。  
二、敷金の追加徴収は、引き続き認めない。

三、低所得の高齢者所帯などに対する特別措置（改訂後家賃が生活保護の住宅扶助限度額を超えるものについて家賃の減額）を、従来の七十才以上の老人世帯から六十五才以上の老人世帯に引き下げる。

また、特別措置に該当する世帯に対して、現住宅より低額な家賃の公団住宅に優先的に住み替わられるようにする。

四、実施時期は、平成七年四月一日（四月分家賃から）とする。  
五、増収額の使途は、従来と同様主として修繕費など維持管理経費に充当するとともに、家賃抑制に充当する。となっています。

具体的な家賃額の決定は、公団が個別に算定して行います。

### 物価問題閣僚懇談会は…

この家賃改定に当たって、政府の「物価問題閣僚懇談会」は、公団に対して①住宅建設費及び修繕工事費の低減、諸経費の節減など合理化。②サービスの向上と情報の公開。③発注・契約関係について透明性・競争性の確保など三点を求めています。

### 自治協は抗議声明

全国自治協は、同日「公団家賃値上げの政府承認について」と抗議の声明を発表しました。その要旨は、不況下での居住者の実態を訴え、値上げの見送り、家賃改定ルールの再

検討を求めてきたが、これに応えず値上げを決定したことは遺憾であり抗議する。  
国会での集中審議が行われないなかでも、居住者の要求の一部（値上げ幅の圧縮、敷金の追加徴収の見送り、実施時期の繰延べ、高齢世帯への措置など）を反映させることができた。

問題点として、①居住世帯の家賃負担能力を考慮しない「改定ルール」そのままで値上げが行われた。今後「住宅扶助限度額」を基準にするよう求める。②特殊法人の見直しにのみに重点がおかれ、値上げ案の内容について具体的な検討が行われなかった。ことがあげられます。

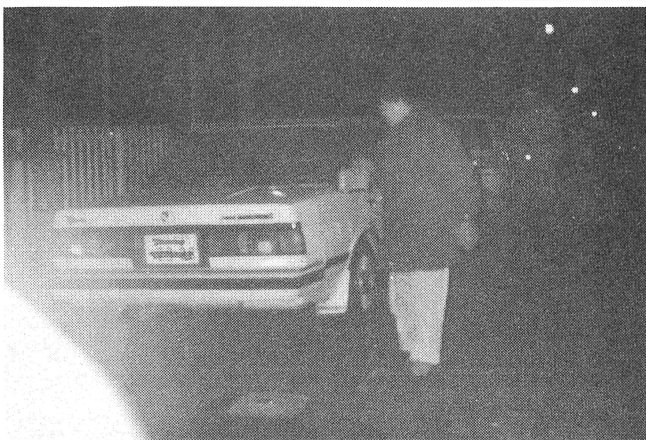
「住まいは福祉」を合言葉に、定住を保障する家賃と住宅、建替え高家賃の引き下げを要求し、公団の民営化に反対する運動を展開する。

引き続き居住者の運動へのご参加とご協力をお願いします。

## 夜間パトロール報告

不法駐車常習者の公示も検討!!

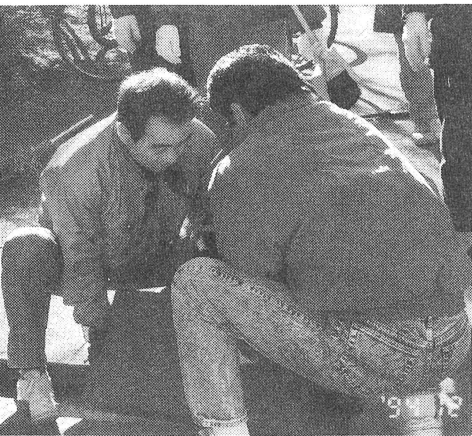
自治会役員・世話人・管理組合共同で十二月二十三日から三十一日までの九日間夜間パトロールを行った。初日の二十三日にホームレスを発見し、退去させた事以外は、格別記録すべき事態は発生しなかった。不法駐車車の延べ台数は百四台で、十号棟東側と十四号棟東側に多く見られた。二日以



またとまっていた!

上の不法駐車は九台で、特に二台は四日以上不法駐車をしていた。団地出入口（一四号棟東側）や車止めをはずしての乗入れ（一〇号棟東側）は、防災活動への支障があり、又、水道・給湯などの配管破損の原因にもなるのでやめてもらいたいものです。  
ワープロ打ちの駐車票表示をしている常習者（？）もあり、広報「ゆり比」に常習者を公示してみるのも一案かと考える。

また、ゴミコンテナ置場は、年末三〇日まで回収があったせいか、近年になく清潔なところが多かったようです。



排水溝もきれいに

排水溝のふたをひっぱがえしてどぶさらいをしました。翌日の腰痛の原因はこれだったのだろうと思います。ちりもつもれば山となるのたとえ通り、少しずつたまったゴミがいつぱいつまっていたました。  
大掃除のあとでおしるこ甘酒がふるまわれました。甘くてあたたかくて疲れをいやしてくれました。さっぱりときれいになって新年を迎えられてよかったですね。参加してくださった皆様、ご苦労様でした。今年の十二月にはもっと大勢の方の参加があるものと期待しています。

## 腰も痛かったけれど きれいになりました

十二月十八日はよく晴れた風のないう日曜日でしたが、自治会と管理組合共同で大掃除を行いました。団地ずまいも十年以上となり、庭掃除も道路掃きもやらなくなって久しいのに熊手や竹ボウキを取り出して、それなりヤカーに乗せてはこんだりして、何十年も昔、学校でやらされたのを思い出しました。

どうなっているのかわからなかった排水溝のふたをひっぱがえしてどぶさらいをしました。翌日の腰痛の原因はこれだったのだろうと思います。ちりもつもれば山となるのたとえ通り、少しずつたまったゴミがいつぱいつまっていたました。  
大掃除のあとでおしるこ甘酒がふるまわれました。甘くてあたたかくて疲れをいやしてくれました。さっぱりときれいになって新年を迎えられてよかったですね。参加してくださった皆様、ご苦労様でした。今年の十二月にはもっと大勢の方の参加があるものと期待しています。

## 町の功勞で表彰

ゆりの木会と自治会役員三氏

町の功勞者の表彰式が去る十二月十三日（火）板橋文化会館小ホールで行われました。ゆり北関係では、「集団回収に長年取り組んできた」ゆりの木会、役員など地域活動を五年以上続けてきた「自治功勞」として葉山博昭さん（幹事・五号棟）および横川喜代さん（会計監査・六号棟）、防災本部長として吉柳俊孝さん（会長・四号棟）がそれぞれ受賞いたしました。



アルミ缶回収「ゆりの木会」

今後とも、地域活動にご参加をお願いいたします。

# やる時はやる！新町っ子

音楽コンクールを聴く

二号楼 田中

十二月十二日火曜日に大山の板橋文化会館において、板橋区小学校音楽コンクールがありました。平日の午前中ということで、仕事を持っていくお父さん、お母さんなどはなかなか聴きに行きにくい日程ではありましたが、私は寝坊をして会社の定時に間にあわなくなったという、いきっかけがあつて行きました。

赤塚新町小学校の五年生は、栗原先生の指導でコーラス二曲を発表しました。初めに児童代表の田中千賀子さんがこの二曲を選んだ訳を「学校での音楽コンクールでは、二組が違ふ歌でしたが、お互いに違ふ組の分も練習して歌えるようになりまし

た。合奏の方はできませんでしたの

でコーラス二曲歌います。」と正直に紹介しました。その二曲は、地域の欲目、親の欲目と言われるかもしれませんが、いやそんなことはなく、他校と比べ非常に澄んだ歌声で聴く者の心をうちました。私は不覚にも涙があふれて来て、隣の人に見られないようにそっと拭いたぐらいでした。いつも腕白な子供たちが、心をひとつにして、また気持ちよさそうに一生懸命歌っているのを見たいものでした。やる時はやるじゃない新町小の子供達!!

また、音楽の先生方の合唱も聴けてとても素敵な半日でした。たまには寝坊もするものだ。職場の皆様にご迷惑をおかけしたことを、

ゆりの木北団地では、毎年、年末大そうじにあわせて不用自転車の整理をしています。これで集められる自転車は、バイクも含めて約二百台にもなります。これらは一定期間保管され、その後は区に処分を依頼しています。区のトラックによって運ばれた自転車はどのような運命をたどるのでしょうか。区報をみていて気が付かれた方もいらっしゃるでしょうが、完全に整備され新車のように格安で販売されるものもあります。リサイクルサイクルなのです。

## リサイクルニュース④ 自転車はどこへ

整備をしてくれるのは、板橋区シルバー人材センターの会員の方々に区に集められた放置自転車などの、使える部分を組なおし、磨きあげたすばらしい自転車

です。これらは平成五年度から発展途上国にも送られているそうです。我が家から消え去った自転車も今頃どこかの国で役に立っているのかなあ。それとも、リサイクルできずに鉄資源として生まれ変わったかも知れませんね。

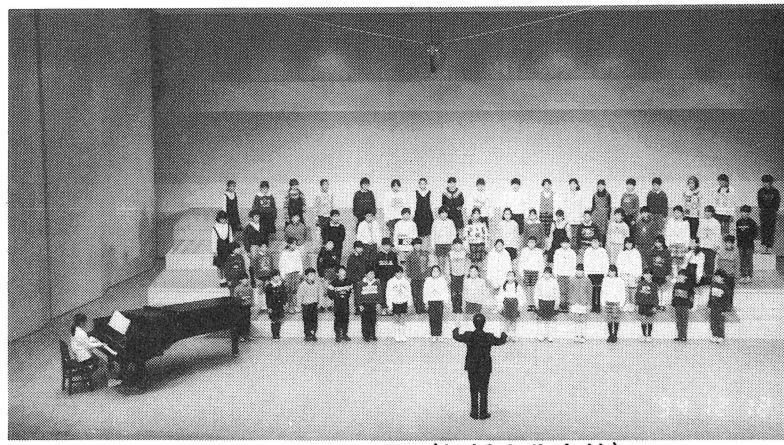
厚生事業部 高橋



集まったり260台



リヤカーで集積所に



きれいなハーモニー(板橋文化会館)

① 前がき  
「十年一昔」といいますが、今から約四十年ぐらゐ前の私が、ワンプク時代遊んでいた頃の体験したことや生涯忘れることのできない思い出をふりかえり、失われてしまった昔の姿を住民の方に少しでも伝える事ができれば幸いです。

それは、この付近の自然や乗物、住まい、暮らしぶり、動植物、昆虫、子供の遊び、学校、祭りなどです。

② 今から十五万年前の原始時代の自然地層があつた  
現在の成増厚生病院前の崖は「バック」といって赤土の高い露出した崖で、およそ二十メートルくらい台地を垂直に切り落とした形で残こされていた。一番下の地層から貝の化石がすぐとれた。これらの地層や岩石、化石、海の生物痕など学者が調べると、当時の自然環境がわかるらしい。この地層一メートルが土の年表約一万年前の古土という。十五万年前頃、板橋は海だったそうだ。

③ 見つけたぞ、貝塚の証拠を拾う  
貝塚の跡や縄文、弥生式土器赤塚城址付近を掘ると貝の化石や縄文、弥生式土器のかけらが沢山出てくるのを拾ってきた。しばらく家に置いていたが邪魔になり前の畑の低い所に埋めてしまった。区内で発見されている最古の遺跡は、およそ約九千年前らしい。三千年五百年後期の縄文式土器には貝殻や縄目のような模様がある。その後の弥生式土器には模様がない。弥生式時代は、大集落が形成され稲作も始まり、また死者を埋葬する墓も発掘されている。(徳丸東遺跡)

⑤ この近くにあつた自然  
(湧き水・川・谷底・崖はいたる所に)  
\*百々女川(すずむきがわ)  
は、旧グランドハイッツ正面ゲートになる、ゆりの木北二号楼付近が水源らしい。川越街道、今の交番のある所は、私が新聞配達をしていた頃は、コジベイ久保、百々女木川であつた。深い所は降りると、一m二mの所もあつた。水量はごくわずかでやとと流れる程だつた。周辺は粘土質と赤土でヨコガニもいた。東上線のガード下は数mはあつた。成増駅の北側(成増公園の横)を西に成増出張所、赤塚第二中学校の南側から菅原神社をめぐって旧白子川に注いでいた。今は暗渠や埋立てで、当時の面影はまったくなくなつてしまった。

次回前は前谷津川(まえやつがわ)ならびに、懐かしの東上線についてです。御期待下さい。

## 我がワンプク時代 昭和二十六年～三十年代の赤塚

④ あつた、今から四百年前のお城跡  
赤塚城址跡から刀のつばを拾った。年代はわからないが、多分赤塚城のあつた時代のものである。晴れた日には、高台の赤塚城址跡から富士山がよく見えた。当時は障害物がなく富士山があらから見ええた。



土器セット (根ノ上遺跡2号住居跡)

四号棟 西村・記